

# 令和元年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 職員採用試験実施要領

令和元年 7 月 26 日

令和元年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団職員採用試験を次のとおり行います。

**第 1 次試験** 令和元年 9 月 22 日(日)  
**申込受付期間** 令和元年 7 月 29 日(月)から 8 月 13 日(火)まで(郵送は消印有効)

## 1 試験区分及び採用予定人数等

試験区分		採用予定人数	勤務場所等
事務職	P	1 人程度	松山市総合コミュニティセンターその他本財団が管理運営する松山市の公共施設等に配属され、関連業務に従事する。
技術職(学芸員)	R	1 人程度	主として松山市立埋蔵文化財センター(松山市考古館)に配属され、関連業務に従事する。

(注)採用予定人数は変更になる場合があります。

## 2 受験資格

### 次の(1)から(3)までの必要な要件を満たす者

- 昭和 61 年 4 月 2 日から平成 10 年 4 月 1 日までに生まれた者(※)
- 学芸員は、学芸員の資格を有する者又は令和元年度中に学芸員の資格を取得見込みの者(考古学・発掘調査及び博物館に関する知識を有する者に限る。)
- 次のアからウまでに該当しない者
  - 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
  - 本財団、国又は地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者
  - 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(※)平成 10 年 4 月 2 日以降に生まれた者で、学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)に基づく大学又はこれと同等と認めるもの(以下「大学等」という。)を卒業した者及び令和 2 年 3 月末日までに大学等を卒業する見込みの者も受験可能(いわゆる飛び級入学による大学卒業(見込み)者の特例)

## 3 受付期間等

**受付期間は、令和元年 7 月 29 日(月)から令和元年 8 月 13 日(火)まで**です。

(午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで)

**郵送の場合は、令和元年 8 月 13 日(火)までの消印のあるもの**に限り受け付けます。

## 4 試験の日時及び方法等

試験は、第1次試験、第2次試験及び第3次試験とし、第2次試験は第1次試験の合格者を対象に、第3次試験は第2次試験の合格者を対象に行います。

### (1) 試験日時、試験会場及び合格発表

区分	試験日時	試験会場	合格発表
第1次試験	令和元年9月22日(日) 午前8時50分から 午後3時頃まで	松山市役所本館11階大会議室ほか (愛媛県松山市二番町四丁目7-2) ※集合場所は松山市役所本館1階 北口玄関(開場は午前8時20分予定)	令和元年10月上旬から中旬 (予定)に松山市総合コミュニティセンターの掲示板上に掲示するほか受験者全員に合否を通知する。
第2次試験	令和元年10月20日(日) 及び 令和元年10月下旬(予定)	松山市役所会議室ほか ※詳細は第1次試験合格者に通知する。	令和元年11月上旬から中旬 (予定)に松山市総合コミュニティセンターの掲示板上に掲示するほか受験者全員に合否を通知する。
第3次試験	令和元年11月中旬から 下旬(予定)	松山市役所会議室ほか ※詳細は第2次試験合格者に通知する。	令和元年12月中旬(予定)に松山市総合コミュニティセンターの掲示板上に掲示するほか受験者全員に合否を通知する。

### (2) 試験の方法

区分	科目	内容	形式	時間	
第1次試験	教養試験	一般知識、知能及び教養について	択一式(40問)	120分	
	専門試験	職務遂行に必要な専門知識について	事務職	択一式(40問)	120分
			技術職(学芸員)	論述式(6問)	90分
	事務適性試験	職務遂行に必要な適性について(正確さ、迅速さ等の作業能力)	択一式(100問)	10分	
(注)得点配分は、教養試験：専門試験：事務適性試験＝2：2：1とする。					
第2次試験	適性検査(※)	職務遂行に必要な個人特性等について		約60分	
	個別面談(※)	主として人物についての個別面談		約10分	
	集団面接	主として人物についての集団面接		約45分	
	集団討論	出された題に対する集団での討論		約45分	
	10月20日(日)に適性検査及び個別面談を行い、10月下旬(予定)に集団面接及び集団討論を行う。その他詳細は第1次試験合格者に通知する。 (※)適性検査及び個別面談は試験の参考とするものであり、得点化はしない。 (注)得点配分は、第1次試験：第2次試験(集団面接：集団討論)＝1：9(4.5：4.5)とする。				
第3次試験	口述試験	主として人物についての個別面接		約20分	
	11月中旬から下旬(予定)に口述試験を行う。その他詳細は第2次試験合格者に通知する。 (注)得点配分は、第2次試験：第3次試験(口述試験)＝4：6とする。				

### (3) 第1次試験 出題分野

試験科目		出題分野
教養試験		時事、社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する一般知能
専門試験	事務職	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係
	技術職（学芸員）	考古学、発掘調査及び博物館に関する専門知識

## 5 受験手続（本財団総務部総務課の所在地等は最終頁を参照）

### (1) 申込書及び受験票を次の方法により入手してください。

申込書及び受験票は、公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団総務部総務課（以下「総務課」という。）、松山市総合コミュニティセンター総合案内所、本財団管理施設事務所（松山市民会館・松山中央公園・松山市立埋蔵文化財センター・松山市野外活動センター・北条スポーツセンター）、松山市人事課、松山市役所本館案内所、松山市市民サービスセンター（松山三越・フジグラン松山・いよてつ高島屋）、松山市各支所、松山市東京事務所でお渡しします。

郵便で請求する場合は、封筒に「試験申込書請求」と朱書きし、あなたの宛先を明記した返信用封筒（角形2号サイズ・A4判の封筒に120円分の切手を貼ったもの）を同封して総務課に送付してください。

財団ホームページから印刷することもできます。印刷する場合はA4両面印刷をしてください。

### (2) 申込書及び受験票を総務課に提出してください。

申込書及び受験票に必要事項を記入して総務課に提出してください。申込書及び受験票には同じ写真を貼り、写真の裏に申込者の氏名を明記してください。また、写真は申込前3箇月以内に撮影したもので上半身、脱帽、正面向き、縦5cm×横4.5cm程度のもthingとしてください。

郵便で提出する場合は、封筒の表に「受験」と朱書きし、封筒の裏には必ず差出人の住所・氏名を記入してください。また、上記の申込書、受験票及びあなたの宛先を明記した返信用封筒（長形3号サイズの封筒に82円分の切手を貼ったもの）を同封して簡易書留で総務課に送付してください。また、簡易書留の控えは、受験票が届かない場合の確認手段となりますので、受験票が届くまで保管してください。

令和元年8月30日（金）までに受験票が届かない場合は、総務課にお問い合わせください。

なお、ホームページ上から直接申し込むことはできません。

## 6 採用予定日及び給与等

### (1) 採用予定日

この試験の最終合格者は、採用候補者名簿（作成された日から1年間有効）に登載され、このうちから理事長が採用者を決定します。採用は、おおむね令和2年4月になります。

受験資格がない場合や申込書等の記載事項に虚偽又は不正があることが判明した場合は、合格を取り消します。また、技術職は、所定の時期までに受験資格の資格を取得しなかった場合は、採用されません。なお、技術職で、受験資格の資格が取得見込みの場合は、取得できることが確定した後に採用します。

### (2) 給与

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団給与規程等の規定により、職歴等がある場合は一定の基準に基づき調整します。

試験区分	初任給（現行）	諸手当
事務職	170,100円	扶養手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当及び住居手当等を該当者に支給する。
技術職（学芸員）		

（注）大学卒の初任給です。

### (3) 勤務条件

- ア 勤務は、4週8休で交代勤務となります(土・日・祝日の勤務あり)。
- イ 1日の勤務時間は7時間45分、1週間につき38時間45分です。
- ウ 勤務時間は、配属先の施設の開館時間等に合わせ、早出(8時30分から17時15分まで)及び遅出(13時15分から22時00分まで)の交代勤務となります。なお、配属先によって宿直勤務があります。

## 7 試験結果について

- (1) 第1次試験、第2次試験及び第3次試験の合否は、受験者全員に通知します。また、合格者の受験番号については、松山市総合コミュニティセンター内にある本財団の掲示板に掲示するほか、財団ホームページでも公開します。合否の通知は、郵便事故等により延着や不着の場合もありますので、合否は掲示板や財団ホームページでも確認してください。なお、電話での合否の問合せにはお答えできません。
- (2) 次の5項目は、第1次試験及び第2次試験は受験者全員に、第3次試験は不合格者のみに通知します。
  - ①総合得点、②科目別得点、③受験者数、④順位、⑤合格最低点

## 8 その他

- (1) この試験は、公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団職員の採用試験です。
- (2) 第1次試験会場に無料駐車場はありません。また、昼食等は各自で用意してください。
- (3) 第1次試験当日は、受験票、HBの鉛筆数本、消しゴム及び時計を持参してください。ただし、時計は時計機能のみを有するものに限り使用を認め、通信機能やアラーム音等の出る機能を有するものの使用は認めません。試験時間中は、前記以外のものは許可なく使用できず、机上にも置けません。
- (4) 第1次試験、第2次試験及び第3次試験それぞれにおいて、本財団が指定した日時及び場所で全ての科目を受験した方を受験者とします。公共交通機関の遅延等理由を問わず、1科目でも受験しなかった方は欠席者となります。
- (5) この試験で提出された書類等は、一切返却できません。
- (6) 申込書等に含まれる受験者の個人情報、採用試験以外の目的には一切使用しません。ただし、最終合格者の個人情報については、人事情報として使用します。
- (7) 申込者数、平均点等についても、順次、財団ホームページで公開します。
- (8) 試験会場周辺で、有料で合格通知等の受付を行っている場合がありますが、本財団とは一切関係がありませんので注意してください。
- (9) 台風等の非常災害のため、やむを得ず試験日程の変更等をする場合は、財団ホームページでお知らせします。
- (10) その他質問等は、午前8時30分から午後5時15分までに総務課にお問い合わせください。

### <申込先 及び 問合せ先等>

〒790-0012 愛媛県松山市湊町七丁目5番地 松山市総合コミュニティセンター内  
公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 総務部 総務課  
TEL 089-909-6157 ・ ホームページ <http://www.cul-spo.or.jp>